

果樹の生育状況と当面の技術対策

I 生育状況

1 りんご

6月21日時点の果実肥大は、平年を上回っている（表1）。

4月の降霜により中心果の欠落や障害果（変形やサビなど）がみられるが、標準着果量は確保される見込みである。

表1：りんごの果実肥大（単位：cm、%）

地点	品種	年	6月1日	6月11日	6月21日	7月1日
三戸町 梅内	ふじ	本年	2.1	3.0	3.7	
		平年	1.5	2.4	3.3	3.9
		前年	1.4	2.3	3.1	3.9
		平年比	140	125	112	
	ジョナ ゴールド	本年	2.4	3.3	4.3	
		平年	1.7	2.7	3.6	4.4
		前年	1.7	2.8	3.7	4.5
		平年比	141	122	119	
	つがる	本年	2.5	3.6	4.6	
		平年	1.7	2.8	3.7	4.5
		前年	1.7	2.9	3.8	4.8
		平年比	147	129	124	
八戸市 櫛引	ふじ	本年	1.9	2.8	3.6	
		平年	1.5	2.3	3.2	3.9
		前年	1.6	2.6	3.4	4.2
		平年比	127	122	113	

2 おうとう

着果数は、園地によるバラツキが大きいが例年より少なめである。

生育観測ほ（南部町高瀬）の「佐藤錦」は、着色始めが平年より4日早い6月6日であった。生育の早い園地では、6月19日頃から「佐藤錦」の収穫が始まっている。

3 もも

生育観測ほ（南部町相内）の「川中島白桃」の落花日は、平年より2日早い5月7日であった。

結実は一部園地で少ないものの、標準着果量は確保できる見込みである。

4 西洋なし

生育観測ほ（南部町大向）の「ゼネラル・レクラーク」の落花日は、平年より5日早い5月6日であった。

結実は全般に少ないが、標準着果量は確保できる見込みである。

5 ぶどう

生育観測ほ（三戸町梅内）の「キャンベル・アーリー（露地栽培）」の満開日は平年より3日早い6月13日、落花日は2日早い6月18日であった。

開花期間中が好天であったため、着粒は確保される見込みである。

II 当面の技術対策

1 りんご

(1) 摘果

中心果が欠落したり形が悪い場合は、側果の中から形質の良いものを残す。霜害や雹害により健全果で着果量を確保できない場合は、樹勢調節のために障害果でも残す。

果実肥大の促進や充実した花芽形成のため、摘果はできるだけ早く終わるようにする。霜害を受けた年は着果過多になる傾向にあるので、仕上げ摘果が終了した後も見直し摘果を行い適正な着果量とする。

表2：品種別の標準的な着果程度

品 種	摘果の強さ (残す果実)
紅玉	3頂芽に1果
つがる・ジョナゴールド	3.5頂芽に1果
ふじ・王林・早生ふじ・トキ・シナノゴールド・きおう・金星・シナノスイート・未希ライフ・ぐんま名月・さんさ・春明21・星の金貨・千雪・夏緑・恋空・祝・花祝	4頂芽に1果

(2) 病虫害防除

ア 黒星病対策

6月中旬に三八地域の一部園地で黒星病が確認された。発病葉や発病果は感染源となるので見つけ次第、摘み取って土中に埋めるなどして処分する。

イ 腐らん病対策

例年より発生が多いので、病斑は見つけ次第、適正に処分する。

2 おうとう

着色や食味を確認し、成熟したものからすぐりもぎをする。収穫が遅れるとショウジョウバエ類の被害やうるみ果が出やすいので、適期収穫に努めるとともに被害果は除去する。

3 もも

(1) 摘果

硬核期に入っているので、摘果や夏季剪定は控える。硬核期の終了は、南部町相内の「川中島白桃」で7月10日頃、「あかつき」で7月1日頃と見込まれるので、見直し摘果はそれ以降に実施する。

(2) せん孔細菌病対策

昨年、せん孔細菌病の発生が多かった園地では、定期的に園地を見回り、春型枝病斑や夏型枝病斑を見つけ次第切除する。切除した枝は園地に放置せず、持ち出して処分する。



せん孔細菌病の夏型枝病斑

4 西洋なし

(1) 摘果

仕上げ摘果が終わっていない園地では、作業を急ぎ早めに終える。摘果は、ゼネラル・レクラークで5.5～7頂芽に1果、ラ・フランスで4頂芽に1果を目安とする。なお、結実が少ない場合は多少障害があっても残し、適正着果量を確保する。

(2) 輪紋病対策

6～7月の幼果期は輪紋病に最も感染しやすいので、10日間隔の薬剤散布を徹底する。

5 ぶどう

(1) 副梢の誘引、結束

薬剤や日光の通りを良くするため、新梢は随時角度や間隔を調整しながら架線に誘引し、結束する。

(2) 摘粒

果房の品質向上や裂果防止のため、表3を目安に摘粒する。

実施時期は実止まりし、果実の大きさが小豆粒大の頃（満開後15～25日）から始め、果粒軟化期前（8月上旬頃）には終わるようにする。

表3：品種別目標果房重と果粒数（摘粒の目安）

品 種	果房重 (g)	果粒数 (粒)	1粒重 (g)
キャンベル・アーリー	300	50～60	5.5
ポートランド	250	60～70	4.0
シャインマスカット	450～550	40～50	12.0～13.0